

高等部だより

だいいち⁺¹

限りなく広がる大地に
根をはって

2016.10.28(金) 第9号

福島県立津養護学校高等部

TEL 0242-32-2242

文責 高等部 教務部



合同文化祭 〈パワーまつり〉 盛り上がる 606名

10月22日(土)に合同文化祭(通称パワー祭り)を開催しました。高等部では、例年行っている作業学習製品販売や喫茶サービス、リサイクル体験イベントに加え、清掃業務体験イベントを行い大盛況でした。第8号で紹介した約1400点あまりの作業学習製品は完売し、生徒たちの表情には、自分たちが心を込めて製作したものを喜んで購入してもらえたことに大きな充実感と作業班の誇りが現れていました。喫茶接遇では、お客様の数を求めず、自分たちの技術をしっかりと表現できるように目標を設定したそうです。喫茶休憩室は、周りのにぎやかさに反してさながら三つ星レストランの雰囲気のように静かな中、確かな接遇サービスの技術提供ができたようです。またクリーン班の清掃体験イベントでは、「こうするんだ～きれいになるね・・・」という声が聞かれ好評でした。合計600名を越える来場者がありました。本校や特別支援教育への関心がさらにまた深ってきているのではないかと嬉しく思います。ありがとうございました。



喫茶接遇サービスの技術



イベント



販売会場



児童生徒実行委員会



製品の陳列



うまいっすよ!



エイエイ・お～!



大にぎわい販売会場



アビリンピック

第15回福島県障がい者技能競技大会(アビリンピック)が、11月12日(土)に福島市ポリテクセンター福島(福島市三河北町7-14)にて開催されます。

本校からワード・プロセッサー、喫茶サービス、ビルクリーニングの各部門に加え、今年は初のオフィスアシスタント部門に1名の生徒がエントリーし合計7名の生徒が大会へチャレンジします。生徒達は授業はもちろんのこと、お昼休みや放課後等時間を見つけてその練習に主体的に取り組んでいます。応援よろしくお祈りします!!

11月の主な予定

- | | |
|------------------------|-------------------------------|
| 11月 7日(月) | 授業公開週間～11日
実習事前指導(合同) |
| 11月12日(土) | アビリンピック(次号) *左記参照 |
| 11月14日(月)
～25日(金) | 産業現場等における実習及び校内実習
:全学年(次号) |
| 11月24日(木) | 平成29年度高等部入試説明会 |
| 11月28日(月) | 朝のつどい |
| 11月28日(月)
～12月9日(金) | 教育実習(1名) |

芸術の秋

第30回高校総合文化祭

高等学校総合文化祭特別支援学校生徒作品展が、11月1日(火)～4日(金)の間、「いわき産業創造間館 LATOV 企画展示ホール」で開催されます。この行事は、30回を数える歴史ある高校総合文化祭の一環で「文化活動の健全な向上発展と各校及び地域社会との交流を図る」ことを目的としています。本校からも美術科作品(軽量粘土、絵画等)及び作業学習製品(手工芸班:ランチョンマット、リサイクル班:カレンダー、木工班:木製チェア、陶芸班:長皿)の合計17作品を出品しました。いわきはちょっと遠いわきですが、近くにお出かけの際はどうぞご覧ください。



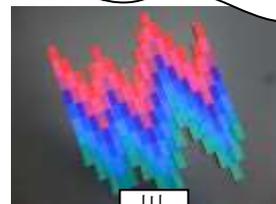
冬



会養水族館へようこそ

今年で5年目(平成24年度より開催)を迎える富国生命保険株式会社主催の作品展が開催されます。本校では、25年度から出品してきました。今年も、小中高各学部より23点の作品を出品しました。例年富国生命本社ビルの壁面を飾る作品展です。(インターネットでもご覧いただけます。(富国生命すまいる・ぎゅらりー作品展で検索してください。))各学校の作品の展示時期が決められていますので、本校の展示期間をインターネットなどで確認しご覧いただくことができます。

すまいる・ぎゅらりー (富国生命主催)



川

陶芸班製品展示会を行います。どうぞお出かけください!!

日時: 11月3日(木) 午前9時から～11月6日(日) 午後4時まで

場所: 会津町方伝承館(会津若松市大町2-8-8)

出品: 陶芸班の製品約50点(校内展示品と本年度製作製品)

(作業学習の様子や製品製造方法、各生徒の役割などについて説明します)

料金: 無料

会津若松市市民美術展

一月二(土)～一月二〇(日)に、会津若松市文化センター(午前九時～午後五時)にて行われます。現在作品募集中です。

頑張ろう!

産業現場等における実習及び校内実習(全学年)

現在、第Ⅲ期産業現場実習に向けた受入先との事前打ち合わせを行っています。

第3期の実習は、全学年105名が対象です。現在の予定は、一般企業等36名、移行支援等46名、生活介護等18名、調整中2名、校内実習3名です。高等部生活は3年間という短い期間ですが、将来の長い生活を考えれば、実習は大変重要な位置づけになります。安全で安心な充実した実習になるよう、保護者の皆様のご理解と御協力をよろしくお願いします。

11

交流及び共同学習

『地域で共に学び、共に生きる教育』

学部では、子どもたちが障がいのあるなしにかかわらず、地域に支えられるとともに、地域を支える一員として生きていくことができるよう、できるだけ同じ場で学ぶ機会をつくり、多様な一人一人のニーズに応じた教育実践をすすめています。その一つとして、地域の高校と「交流及び共同学習」に取り組んでいます。木工班と会津工業高校は、9月8日に第1回を。第2回は過日10月20日に共同学習を行い、「折りたたみ椅子」を完成させました。また、農芸班は、会津農林高校と食品加工等の共同学習を行っています。11月1日には、2回目を行い、うどんづくりや栽培した白菜の漬物加工を行う予定です。

このような学びの場をとおして、地域社会の中で積極的に活動し、その一員として豊かに生きることができるよう、さらに指導・支援の充実改善を図っていきたいと思います。

会津工業高校への礼状



協同した折りたたみ椅子の製作